

【平成26年度 京都検定現地見学会】

寺院・神社どっぴり拝観シリーズ

京都
検定

京都・観光文化検定試験
京都商工会議所

世界文化遺産「醍醐寺拝観」

小嶋一郎先生の人気企画「寺院・神社どっぴり拝観シリーズ」。今回は今年の京都検定1級公開テーマでもある「世界文化遺産『古都京都の文化財』」のひとつ、「醍醐寺」をじっくりとご案内します。またオプションとして、ご希望の方には「上醍醐」までご案内します。

日 時 平成26年 9月12日(金)

12:30～15:00頃

※終了後、希望者のみ「上醍醐」をご案内
(～17:00終了予定)

集合場所 12:15 「醍醐寺 三宝院前」

参加費 3,500円 定員 35名 (先着順)



見どころ

- 「三宝院」・・・表書院は国宝指定、その前に広がる池泉庭園は特別名勝に指定される。三宝院は豊臣秀吉による「醍醐の花見」を契機に、かなりの手を加えられ、その後桃山文化を色濃く残す文化の結晶として現在に伝わる。
- 「靈宝館」・・・当日は「平成館」と「仏像棟」が開館中。(本館は休館) 仏像では、全てが平安時代作の五大明王像(重文)、長谷川等伯筆の襖絵「柳草花図」(重文)等が必見。
- 「下醍醐 伽藍」・・・仁王門(重文)をくぐり、参道を抜けると国宝の金堂と五重塔が視野に広がる。中でも五重塔は京都府最古の建造物で、醍醐天皇の菩提を弔うために建てられた。応仁の乱による戦災も免れ、堂々と立つ姿は「醍醐の塔」として親しまれてきた。

<オプション企画>

- 「上醍醐 伽藍」・・・醍醐寺発祥の地、開山堂・五大堂など諸堂が山上に建つ。中でも薬師堂と清瀧宮拝殿は国宝指定。理源大師聖宝が神と共に味わったという「醍醐水」も飲用できる。
※「上醍醐」は片道45～50分程度の登拝となりますので、希望者のみの御案内とします。今回の参加費とは別に入山料600円が必要となります。

【講師紹介】 小嶋一郎氏 京都産業大学日本文化研究所 上席特別客員研究員

昭和37年兵庫県生まれ、大阪育ち。同志社大学在学中に「歴史美術研究会」に所属し、非公開寺院で文化財を案内。市内のホテルや府庁に勤務した後、平成14年から21年まで(財)京都古文化保存協会に勤務。平成18年から京都産業大学日本文化研究所上席特別客員研究員、平成23年から京都市の京都観光おもてなし大使に就任、現在にいたる。

「京都検定一級」・「奈良検定二級」・「世界遺産検定ブロンズ」・「国内旅行業務取扱主任者」資格取得。現在、宣教師・仏像ソムリエとして講演・現地案内・執筆等活動中。

『参加費』は、京都検定講演会とは異なり、お申し込み前に振り込まないください。

【申込方法】

- (1) 「受講申込書」に必要事項をご記入の上、FAXもしくは郵送、メールにて申込みください。
- (2) 事務局から、「参加票」と「参加費請求書」を送付します。
- (3) 参加費を所定の口座へお振込みください。

【ご注意】

- (1) お申し込み後、キャンセルされる場合は、必ずご連絡をお願いします。
なお、9月8日以降にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、キャンセル料をいただく場合がございますのでご留意下さい。
- (2) 都合により、講師、日程、内容の変更がある場合がございます。

【問い合わせ・申込先】 京都商工会議所 会員部 京都検定講習会 係
〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上ル [地下鉄烏丸線「丸太町」6番出口スグ]
Tel:075-212-6416 fax:075-222-2612 e-mail:school@kyo.or.jp
<http://www.kyotokentei.ne.jp/>

----- 切り取らずにFAXしてください -----

FAX. 075-222-2612

平成26年度 京都検定現地講習会 受講申込書

[氏名]	ふりがな	*参加票と請求書が到着してからのご入金となりますので、ご注意ください!
	漢字	
[受講希望講座]		
■ 9/12 (金) 世界文化遺産「醍醐寺拝観」		
◆ 3,500円×計 <u> 1 </u> コース受講		
◆ 上醍醐拝観 (オプション・600円) を 希望する・希望しない 計 _____ 円		
[緊急連絡先]		
(見学会の中止、スケジュール変更、当日の参加者との連絡のため)		
携帯電話 _____		
(見学中の事故等の場合のご家族への連絡のため)		
自宅固定電話等 _____		
[参加票送付先住所/記入不要]		
※但し、すでにご登録の住所に変更がある場合、もしくは、他所へ送付する場合はご記入ください。		

※本申込書にご記入いただいた個人情報、京都商工会議所の検定、講座実施に必要な業務、事務、各種情報提供の目的にのみ利用します。